

令和3年度事業報告

令和3年4月 1日から

令和4年3月31日まで

令和3年度は、「新しい生活様式」への対応をしつつ、引き続きセンター事業を広くPRするとともに「会員増強」「就業機会の拡大」「安全・適正就業の徹底」等、各種事業に取り組み、また、コロナ禍により1年延期していた、第3次中期計画の策定を行いました。そのほか、会員増強及び就業機会拡大のため、市広報や商工会議所・商工会広報へのチラシ折込、市役所新庁舎ロビーでのPRパンフレット配布及び入会案内・お仕事相談などの普及啓発活動を行いました。また、派遣会員及び接客業務に従事する会員を対象とした接遇研修を実施いたしました。

事業実績は、受託事業では、コロナ禍の影響で、センターへの受注件数や働く会員が減少したことにより、契約金額5億167万6,511円(前年度比3.4%減)、就業延人数95,722人(前年度比2.4%減)年間就業率81.3%となりました。また、適正就業の観点から請負・委任になじまない仕事を労働者派遣に切り替えたことにより、労働者派遣事業は、契約金額4,035万7,078円(前年度比78.7%増)、就業延人数7,236人(前年度比82.3%増)となり、事業合計では契約金額5億4,203万3,589円(前年度比0.1%増)、就業延人数102,958人(前年度比0.9%減)となりました。

今後もさらに関係各位のご支援、事業主及び市民の皆様のご理解とご協力をいただき、シニアにふさわしい魅力あるシルバー人材センターを目指して、会員の皆様とともに事業運営に努力してまいります。